

# 第40期 決算公告

千葉県野田市船形1830  
株式会社リプロワールド  
代表取締役 山中 雅文

## 貸借対照表

(2022年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	725,079	<b>流動負債</b>	361,886
現金及び預金	167,789	買掛金	161,591
売掛金	107,692	関係会社短期借入金	100,000
商品	425,892	リース債務	7,216
貯蔵品	1,967	未払金	54,826
前払費用	7,068	未払費用	4,523
未収入金	10,354	預り金	4,058
その他	4,314	賞与引当金	29,669
<b>固定資産</b>	60,175	<b>固定負債</b>	17,504
<b>有形固定資産</b>	31,651	リース債務	17,504
建物	975		
構築物	3,214		
機械及び装置	577		
車両運搬具	7,884		
器具及び備品	1,056		
リース資産	17,944		
<b>無形固定資産</b>	9,056		
ソフトウェア	6,645		
その他	2,411		
<b>投資その他の資産</b>	19,466		
長期前払費用	117		
繰延税金資産	11,625		
差入保証金	7,470		
その他	254		
		<b>負債合計</b>	379,390
		(純資産の部)	
		<b>株主資本</b>	405,863
		<b>資本金</b>	63,028
		<b>資本剰余金</b>	23,028
		資本準備金	23,028
		<b>利益剰余金</b>	319,807
		その他利益剰余金	319,807
		繰越利益剰余金	319,807
		(うち当期純利益)	(34,108)
		<b>純資産合計</b>	405,863
<b>資産合計</b>	785,254	<b>負債純資産合計</b>	785,254

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準および評価方法

商品

個別法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法

### (2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法によっております。

無形固定資産（ソフトウェア）

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

### (4) 収益および費用の計上基準

中古自動車の買取販売における収益は、車両を引き渡した時点で顧客が車両に対する支配を獲得し、履行義務が充足されることから、顧客に車両を引き渡した時点で収益を認識しております。